



# 安全データシート SDS

## 1. 化学品等及び会社情報

製品名	BAT (バッテリー用添加剤)
会社名	株式会社エコアドバンスジャパン
住所	〒123-0853 東京都足立区本木1-1-3
電話番号	03-5817-4230
緊急連絡先	03-5817-4230(平日9時~17時)
推奨用途	解放型液入り鉛蓄電池に規定量に従って使用する。

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

#### 健康に対する有害性

急性毒性(経皮)	区分5
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2
発がん性	区分1A
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分3(気道刺激性)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分1(免疫系,呼吸器,腎臓)

### GHSラベル要素

#### 絵表示



#### 注意喚起後

#### 危険有害性情報

#### 危険

皮膚に接触すると有害のおそれ  
強い眼刺激  
呼吸器への刺激のおそれ  
発がんのおそれ  
長期にわたる又は反復ばく露による免疫系、呼吸器、腎臓の障害

#### 注意書き

#### 【安全対策】

使用前に取扱説明書を入手すること。  
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。  
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

#### 【応急措置】

ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診察/手当てを受けること。

#### 【保管】

換気の良い場所で保管すること。  
保管容器を密閉しておくこと。  
施錠して保管すること。

【廃棄】 容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること。

記載なき項目については、分類できない/区分に該当しない(分類対象外)に該当する。

### 3.組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分 混合物  
成分:

名称	含有量	CAS	官報公示整理番号(化審法)	官報公示整理番号(安衛法)
シリカ	≦30	非公開	1-548	データなし
その他、記載なき成分は、危険有害性区分に寄与せず、国内法令によって情報伝達が求められる物質ではありません。				

### 4.応急処置

吸入した場合 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
症状が続く場合には、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 直ぐに大量の水で洗うこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。

眼に入った場合 水で15～20分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。

飲み込んだ場合 水で口をすすぎ、直ちに医師の診断を受けること。

応急措置をする者の保護に必要な注意事項 応急措置をする者の保護に必要な注意事項

備考 ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診察/手当てを受けること。

### 5.火災時の措置

適切な消火剤 周辺火災に応じて水噴霧、粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素を使用する。

使ってはならない消火器 火災が周辺に広がる恐れがあるため、直接の棒状注水を避ける。

火災時の特有の危険有害性 火災によって刺激性で有毒なガスと蒸気を放出することがある。

特有の消火方法 消火活動は風上から行う。  
火災場所の周辺には関係者以外の立ち入りを規制する。

飲み込んだ場合 水で口をすすぎ、直ちに医師の診断を受けること。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 防火服又は防災服を着用すること。  
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。  
消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

### 6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具、緊急時措置 関係者以外の立ち入りを禁止し、作業者は適切な保護具(「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

環境に対する注意事項	周辺環境に影響がある可能性があるため、製品の環境中への流出を避ける。粉塵の飛散、汚染された排水の流出を防ぐこと。
封じ込め、浄化の方法及び機材	飛散した物を掃き集めるか、真空掃除機で吸引する等できるだけ飛散しないようにして容器に回収する。
二次災害の防止策 消火活動を行う者の特別	水で口をすすぎ、直ちに医師の診断を受けること。 汚染された物体および場所を洗浄する。10

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の措置を行い、必要に応じて保護具を着用する。
安全取扱い注意事項	使用前に取扱説明書を入手すること。 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 容器を密閉しておくこと。 保護手袋／保護衣／保護めがね／保護面を着用すること。 取扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙しないこと。 粉塵を発生させないようにする。 強酸化剤との接触を避ける。
接触回避	
保管	
安全な保管条件	容器を密閉し保管する。 直射日光を避け、歓喜の良い冷暗所に保管する。 熱、火花、裸火のような着火源から離して保管すること。-禁煙。
安全な容器包装材料	破損や漏れの無い密閉可能な容器を使用する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	データなし
許容濃度	
日本産衛学会	0.03mg/m <sup>3</sup> (吸入性結晶シリカ)
ACGIH	未設定
設備対策	粉じんが発生する作業所においては、必ず密閉された装置、機器または局所換気装置を使用する。
保護具	
呼吸用保護具	防塵マスクを着用する。
手の保護具	保護手袋を着用する。
眼の保護	ゴーグル型保護眼鏡または全面保護眼鏡を着用する。
皮膚及び身体の保護具	保護衣、保護エプロン等を着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

形状	粉末
色	暗灰黒色
臭い	無臭
融点・凝固点	1,710°C

沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び	
爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	300℃以上
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール/水分配係数	データなし

## 9.物理的及び化学的性質

形状	粉末
色	暗灰黒色
臭い	無臭
融点・凝固点	1,710℃
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／	
可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	300℃以上
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール/水分配係数	データなし

## 10.安定性及び反応性

反応性	データなし
化学的安定性	推奨の保管条件において安定。
危険有害反応可能性	データなし
避けるべき条件	着火源との接触。
混色危険物質	酸化剤
危険有害な分解生成物	データなし

## 11.有害性情報

急性毒性	
経口	分類できない 毒性が未知の成分を70%含有。毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。

経皮	区分5 ATEmix=(100 - 70) / ((30% / 5000mg/kg ))計算結果が5000mg/kgのため、区分5に該当。
吸入:気体	GHS定義による気体ではない。
吸入:蒸気	区分に該当しない(分類対象外)
吸入:粉じん、ミスト	データ不足のため分類できない
皮膚腐食性/刺激性	分類できない 毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。
眼に対する重篤な損傷性/ 眼刺激性	区分2 眼区分2の成分合計が30%であり、濃度限界(10%)以上のため、区分2に該当。
呼吸器感作性	データ不足のため分類できない。
生殖細胞変異原性	データ不足のため分類できない。
発がん性	区分1A シリカが0.1%以上あるため区分1Aに該当。
生殖毒性	データ不足のため分類できない。
生殖毒性・授乳影響	データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分3(気道刺激性) 区分3(気道刺激性)の成分合計が30%であり、濃度限界(20%)以上のため、区分3(気道刺激性)に該当する。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分1(免疫系、呼吸器、腎臓) シリカが1%あるため区分1(免疫系、呼吸器、腎臓)に該当。
誤えん有害性	データ不足のため分類できない。

## 12.環境影響情報

水生環境有害性	
短期(急性)	分類できない 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。
長期(慢性)	分類できない 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。
生態毒性 データなし	
残留性	データなし
分解性	データなし
生態蓄積性	データなし
土壤中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	データなし

## 13.廃棄上の注意

残余廃棄物(化学品)	自治体、国の規則に従って廃棄する。
汚染容器及び包装	自治体、国の規制に従って廃棄する。

## 14.輸送上の注意

国際規制	
国連番号	非該当

海洋汚染物質

非該当

## 15.適用法令

労働安全衛生法	ラベル表示・SDS交付義務対象物質(別表第9の165の2):結晶質シリカ
毒物及び劇物取締法	非該当
消防法	非該当

## 16.その他の情報

参考文献	ICSC(国際化学物質安全性カード) NITE-Gmiccs(独立行政法人製品評価技術基盤機構GHS混合物分類判定ラベル作成システム) NITE-CHEIP(独立行政法人製品評価技術基盤機構化学物質総合情報提供システム) IATA危険物規則書 厚生労働省 GHSモデルSDS情報
------	---

作成・改定年月日:2022年10月13日